

## 令和5年度 指定管理施設運営状況評価表

### 1. 施設の概要

施設の名称	むつ市介護老人保健施設やげん	
指定管理者	団体名	医療法人 章士会
	代表者	三上 史雄
	所在地	むつ市柳町一丁目8番22号
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日（5年間）	
指定管理業務の概要	介護サービス（介護老人保健施設）	

### 2. 収支の状況 ※消費税及び地方消費税を含んだ額を計上すること。自主事業分は含まないこと。

※原則として他会計からの繰入金及び他会計への繰出金は含まないこと。

※人件費には、経常の指定管理業務にかかる人件費のみを記載し、臨時的な日雇い雇用などの賃金を含まないこと。

（単位：千円）

区 分	計 画 額 ①	実 績 額 ②	増 減 (②-①)
収入合計(A)	140,000	128,646	▲11,354
うち利用料金額	132,500	128,397	▲4,103
うち指定管理料	0	0	0
支出合計(B)	140,000	139,244	▲756
うち人件費	103,000	105,884	2,884
収支差(A-B)	0	▲10,598	▲10,598
市への納入金	0	0	
計画額と比較した実績額の増減理由	年間計画：ベッド利用率 95.1% (27.6床/日) 理由：下期から有効な待機者が減少し、入所者の確保が出来ませんでした。 上期実績：ベッド利用数 5.024 利用率 94.6% (27.4床/日) 前同 101.1% 下期実績：ベッド利用数 4.651 利用率 87.6% (25.4床/日) 前同 89.8% : 前同増減 ▲530 (通期 ▲439)		

### 3. 施設利用の状況

（単位：人）

	区 分	計 画 ①	実 績 ②	増 減 (②-①)
利用者数	介護老人保健施設	10,090	9,675	▲415
	入所者延べ数			
利用者の声とその対応状況 ※利用者アンケートの実施（有・ <del>無</del> ） 提案箱、苦情受付窓口の設置、支援相談員による利用者とその家族との定期的な面談により、苦情や相談を収集している。今年度、苦情はありませんでしたが、個室料金(1,100円/日)についての相談が、1件ありました。				

## 4. 自主事業の実施状況

(単位：人、千円)

事業名	利用者数	収入	支出
なし			

## 5. 個別項目評価 ※指定管理者と市の所管課が評価

評価基準

A (優良) : 計画された業務水準を大きく超える独自の取組を実施するなど、特にめざましい成果があった。

B (適正) : 計画された業務水準を概ね達成した。

C (要改善) : 計画された業務水準を達成できなかった。

評価項目	自己評価	市の評価
(1) 施設設置目的に添ったサービス向上に関する取組み状況		
①開館時間、休館日等を守り、施設利便性の確保に努めたか。	B	B
②施設の使用許可、使用料減免等が適正、円滑に行われたか。	B	B
③利用者に対する接客マナー等、職員の勤務態度は適正だったか。	B	B
④利用者の意見を聴取し、それらを反映する取組みを行ったか。	B	B
(2) 利用促進に関する取組み状況		
①施設利便性を高める努力を行い、効果が得られたか。	B	B
②潜在的な利用者等に営業広報活動を行い、利用アピールをしたか。	B	B
③自主事業を企画・実施し、効果が得られたか。	—	—
(3) 効率性の向上に関する取組み状況		
①施設管理経費を低減するための取組みを行い、効果があったか。	B	B
②収入増を図るための取組みを行い、効果があったか。	B	B
③職員の資質・能力向上を図る取組みがされたか。	B	B
(4) 施設の適正な維持・管理に関する取組み状況		
①施設の維持管理、運営に当たる人員配置は適正であったか。	B	B
②設備・備品の維持管理及び修繕が適切に行われたか。	B	B
③労働関係法令等を遵守し、適正な管理を行ったか。	B	B
④利用料金の収受及び施設管理経費の支出は適正であったか。	B	B
(5) 平等利用、安全対策、危機管理等に関する取組み状況		
①利用者が平等に利用できるよう施設利用情報提供に配慮したか。	B	B
②日常の事故防止等の安全対策は適切であったか。	B	B
③防犯、防災対策等の危機管理体制は適切であったか。	B	B
④利用者の個人情報保護は徹底されていたか。	B	B

## 6. 指定管理者総合評価

⑭指定管理者は当該評価期間における自己評価を記載すること。また、個別項目評価をCとした場合は、改善策も記載すること。

・ベッド利用率を計画指標として関係者で共有し、拘りを持った取り組みを続けてきましたが、10月以降、有効な入所待機者が各月:4名～7名へと減少し、退所に合わせて入所者の確保をすることが、十分に出来ませんでした。結果として通期利用数実績、9,675【計画(10,090)達成率 95.9%、▲415、前同 95.7% 増減▲439】と大きく未達となりました。

・新型コロナ感染症等の感染症対策に対する取組み、環境整備については継続して注力しております。また、各種委員会活動を通じ、全職種において業務の質の向上に努めています。

## 7. 市の所管課総合評価

⑮所管課は当該評価期間における総合評価を記載すること。また、個別項目評価をCとした場合は、指導内容も記載すること。

新型コロナウイルス感染症の対応を行いながら、全職種において職員の資質やサービスの質の向上への取り組みが継続されており、職員の人材育成に尽力されていることが見受けられます。

10月以降のベッド利用率が計画に達していないことから収支への影響が見られるため、退所に合わせた入所者の確保に努め、収支の改善を図っていただきたいと考えます。